

清園の風

第 10 号
令和7年 1月22日
発行責任 菊地 佳子

令和7年が始まりました。

◇健康管理について

12月から大雪で毎日のように除雪作業に追われた今シーズンは大変でした。(大変です) 通学路は生徒の登校日に合わせ、除排雪をしていただき、道幅が広がり安全を確保することができました。早いもので、新年を迎えて1ヶ月が経とうとしています。二期制の本校は、冬休み明けのこの時期を“後期後半”としています。学年のまとめと3年生にとっては入試の時期としてとても重要な期間になります。

全国的なインフルエンザをはじめとする感染症の流行にも気を付けながら学校生活を送れるようにしたいものです。

本校では、流行を防ぐために、毎日の手洗い・うがいの励行、教室の湿度管理・換気など衛生管理の徹底を図っているところ



そこで、保護者の皆様方には、次の点にご協力いただければ幸いです。一つ目は、帰宅後の手洗い・うがいの励行です。二つ目は、適切な湿度の管理です。(湿度は60%が適切と言われています。)三つ目は、適度な睡眠とリズムある生活を送らせて下さい。四つ目は、外出時のマスクの着用です(人ごみの多いところ)。その他、インフルエンザの予防接種などご家庭で冬の季節における健康管理をぜひ家族の中の話題としてみてください。

適切な食事(ビタミンB・C・Dがとれる野菜やみかんなど)、睡眠、適度な運動が大切です。冬場は何かと運動不足や食事が偏りがちです。保護者や地域の皆様も、これらのことを心がけていただき、毎日健康で元気に生活できればと思います。



SMS 小中接続スローガン「利他共生」
自分で決めた! 挑戦できた! と力強く言える学校・児童生徒

重点目標

授業改革

心の改革

接続改革

小・中接続「利他共生」を実現する学校を創る

◇30年と80年

今年は阪神淡路大震災から**30年**になります。震災後変わったことは、

- 灯籠に「1.17」とともに「がんばろう」という文字が刻まれるようになった。
- 混合水栓レバーが「下げ止め式」に変更された。
- 地震保険への加入者が増えた。
- カセットコンロとガスボンベが統一規格へ変更された。
- 震度階級が10段階に変更され、震度5と6にそれぞれ「弱」と「強」が設けられた。
- 東京消防庁にハイパーレスキューが創設された。
- 災害派遣医療チーム(DMAT)が発足した。

などです。今では、当たり前のようになっていることも、震災後の経験をもとに、必要だということから変わってきたものです。寺田寅彦氏の「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉は有名ですが、「文明が進むほど災害は大きくなる」という言葉もあります。阪神淡路大震災から30年目の今年、防災について自分事として備えるきっかけになればと思います。

もう一つは、太平洋戦争の終戦から**80年**になります。昨年のノーベル平和賞は日本被団協が受賞し、核の廃絶を訴えたスピーチは記憶に新しいです。戦争を語る体験者の方たちは高齢になり、若い世代が語り部を引き継いでいるということも話題になりました。世界に目を向けるとたくさんの人々が戦いによって命を失っている現状には心が痛みます。年末のニュースで「子どもたちが生きていく時代も戦争がなく平和であってほしい」とインタビューに答えていた若いお父さんの言葉が心に残りました。

30年と80年の2025年(令和7年)が始まりました。

校長 菊地 佳子



令和6年度 SMS 小中接続スローガン

利他共生

自分で決めた！挑戦できた！

と力強く言える学校・子ども



SMS をベースに地域参画した特色ある教育活動の充実

小中接続したうえで清園中学校区学校運営協議会を核として地域をより活性化させて参ります。

子ども・保護者・地域・学校・行政のさらなる一体化を目指して

★自分を大切に、そして意志を強く！★

先月18日、岩見沢警察署の方をお招きして「薬物乱用防止教室」を開催しました。インターネット、SNSの交流などを通しての薬物への「誘い」は、いつでもどこでも見ることができ環境があります。このことから薬物乱用の問題は、遠い国の話ではないことが残念ながらわかります。今回のお話を通して、危険性の理解、弊害の正しい認識、そして何より自分を大切にすることについて、改めて考えてもらう機会になってほしいと、心から願っています。



生徒の感想(一部抜粋して掲載・表現は原文通り)

○薬物は興味を持つとなかなか抜け出せないものだから薬物を乱用した後のことを考えて絶対に手を染めたくないと思った。○今回の講話で薬物乱用のこと以外に、警察に捕まってしまった後の生活について知り、自分の好きなことを続けるためにも道を間違えないようにしたいと思いました。また、薬物など知り合いに勧められた場合もしっかり勇気を持つことの重要性がわかりました。○お酒を飲んだ人のどこかの内臓が、飲まない人のより黒くなっていたのを見て自分の親もこうなのかなと思いました。ほどほどにして欲しいです。そして、薬物の中にラムネみたいなものがあり、知らなかったら口にしてしまいそうだなと感じました。未成年には許されていないお酒やタバコを誰かに勧められるなどしてもはっきり断れる強い心を持ちたいです。○一人一人が薬物の誘いにのらず、しっかり断ることが大切だとよく言われているが、周りの人達が、薬物乱用は絶対にいけないという空気を作ることも大切だと感じた。○覚醒剤は悪いものだと知っているの犯行する人がほとんどだということを知り、一度使用してしまったら、自分の意思では止める事はできないことを深く考え危険物について誘われても断る関わらないなどの対策が大切になってくると思った。○最近ではODが問題になっているが購入制限をしてもネットを使いさまざまな種類の薬を入手できるので難しい課題だと身をもって理解しました。薬を使う際は1日何錠をいつ飲むのかをしっかりと確認して制限を守りたいです。

★学校は今後も日々更新していきます★

新年が明け、令和6年度もあと70日を切っております。本校では現在、令和7年度を気持ちよくスタートするために次年度計画を練っている最中です。現時点で、令和7年度から今までと比べて変わる点について簡単にまとめてみました。

- ① 制服のフルモデルチェンジ(学生服・セーラー服から、プレザーの採用へ)
- ② 学級数の減少(1年生が2クラスから1クラスへ、空き教室の活用)
- ③ 特例時数制度の導入(1・2年国数社理英時数減少、特別活動・総合的な学習の時間増加)
- ④ エアコンの稼働(6月下旬くらいからでしょうか)
- ⑤ 授業を中心とした、教育活動全般のアップデート(当然なされるべきものです)

特に、制服については清園中学校開校以来初の変化となります。本校OBで学生服・セーラー服を学生時代着用し、愛着を感じている保護者・地域の方々がいらっしゃると思います。寂しく思う方もいらっしゃるかもしれませんが、開校40年を過ぎた今、より機能的で経済的な素材が開発されていることも事実です。ご理解・ご支援いただくと幸いに存じます。また、新制服着用に関わって新たなルールも生まれてきます。今後、保護者の皆様に順次提示していくこととなります。何かご不明な点等ございましたら、その都度ご連絡いただければと思います。ちなみに新制服は、7年度は新1年生のみが対象となります。新2・3年生は任意です。ご承知おきください。



5(水) 学力テスト、 停	12(水) 進路相談・三者面談(～20)	21(金) 特支卒業を祝う会、 停
6(木) スキー学習(1B)、 停	13(木) 私立高入試A日程、SC、 停	25(火) 生徒会委員会、性の教育(3年)
7(金) スキー学習(1A)、漢検	17(月) PTA 運営委、役員選考委	26(水) 食に関する指導(2年)、 停
10(月) 公立高推薦入試日、 停	18(火) 私立高入試B日程	27(木) SC

停=諸活動停止日、SC=スクールカウンセラー

